

いなさきの風

令和3年9月発行
 発行者 久我 文昭
 編集 伊那佐まち協
 事務局広報

伊那佐まちづくり協議会
 ホームページ (HP※)
<https://inasa-matikyou.jimdofree.com/>
 スマホでQRコードからご覧ください



お礼とお詫び

伊那佐地区まちづくり協議会

会長 久我文昭

伊那佐地区の皆様には、「まちづくり協議会」の活動にご理解、ご支援をいただき誠にありがとうございます。今年度も五ヶ月が経過しましたが、計画通りの活動が実行できていません。皆様に、お詫び方々報告申し上げます。年度の事業計画通り実行できる事業・縮小せざるを得ない事業・変更、中止せざるを得ない事業等発生することをお詫び申し上げます。

拡大傾向にあるウイルス感染症等々の終息、地域の安全・安心を願う「灯Matte2021」につきましましては、昨年

より内容を縮小して執り行います。実施内容については本文の内容をご照覧ください。

防災植物について

近年自然災害が多発し、世界各地で予想できない甚大な被害が起きています。天災は忘れた頃にやってきます。いかに地域の防災力を強化するか。秋は台風に悩まされる季節。防災力の強化は周りの自然を知ることこそが第一歩です。菜園に野菜が絶えることなく多くあるお家は少ないと思います。聞きなれない熟語ですが「防災植物」知識が役立つ立ちます。この定義は「災害時に食料難になった時も山野に自生する植物の中から安全

で簡易に食利用できる植物」と定義されています。

この呼び名と考え方を生み出したのは、植物生態学の研究者・澤良木庄一先生です。

防災の第一歩は、自分の生活周辺の自然環境をよく知る事です。その中には食用となる植物が多くあり命を繋ぐ助けになります。南海トラフ巨大地震発生に備える高知県四万十市にて「日本防災植物協会」を立ち上げました。



植物名	おいしい旬の時期	生息場所	おいしい食べ方
シロツメクサ	3～5月(花期)	草地や畑、道端など	卵焼き・天ぷら
カラスノエ	3～5月(花期)	草地や畑、道端など	ごま和え・サラダ
カキドオシ	3～6月	やや日陰の草地、道端	パスタソース・ピザ
ツクサ	5～9月(花期)	やや湿気がある草地や道端など	サラダ・おひたし
オオバコ	4～7月	道端やグラウンド、登山道など	天ぷら・味噌汁
スギナ	3～4月	草地や畑、堤防など	お茶・てんぷら
ハコベ	2～10月	道端や畑など	サラダ
スベリヒユ	6～9月	日当たりのいい畑のそば	和え物
ヨモギ	2～6月	道端、堤防、草地など	もち・ケーキ・天ぷら・味噌汁
ヨメナ	3～4月(花期)	やや湿気のある道端や草地など	ご飯・天ぷら
ノビル	3～5月	道端、堤防、草地など	酢味噌和え・天ぷら・薬味
クズ	5～9月(花期)	林のヘリや土手、道路脇など	天ぷら・酢物
ミツバ	2～5月	湿り気のある山裾や林道など	ご飯・おひたし・薬味
セリ	2～4月	日陰の湿地や水辺など	白和え・汁物

福西向日葵坂

福西保全会代表 吉岡諒三



福西保全会の活動の一つとして、5月23日(日)に百咲ヒマワリのポット苗200ポットの植栽を区民全員で、植え付けをしました。6月の中旬から咲き始め7月中旬時点で一株当たり30〜50の花をつけていました。その後、順調に花は咲き、お盆すぎぐらいまで、楽しむことができました。住民はもとより、近隣の方からも好評をいただいています。コロナ禍が続く中さわやかな風を感じることが出来る『癒し坂』と自負しています。

伊那佐山整備事業 計画について

地域振興・産業・観光部会
田中照巳

初代天皇である神武天皇が大和を征服して橿原宮で即位するまでの日本神話の説話「神武東征伝説」を残す伊那佐山(637.2m)は、今も信仰の山として都賀那岐(つがなぎ)神社が祀られています。山頂には神武東征の際に詠まれた古歌の碑が社殿の前に建てられ、キリシタン大名・高山右近の居城だった沢城の城跡が、南側尾根にも残り、史跡に包まれた山です。



比較的容易に登れる山とあって、ここ数年訪れる人も多くなっています。

しかし、登山者用の駐車場もなく、案内看板等の劣化も目立ちます。

また、頂上付近の見晴らし台は、大パノラマが広がり休憩場所として最適にもかかわらず、ベンチの設置等もありません。

このことから、駐車場、登山道、及び見晴らし台の整備がなされれば、今以上の集客性も期待できます。そこで、伊那佐地区の観光資源の一つとして、2年計画の伊那佐山整備を行います。

昨年度は宇陀市の支援の下、登山専用駐車場の整備を行い、休憩場所を兼ねた専用駐車場として活用されています。

今年度は、古くなった案内看板を撤去し新設するとともに、頂上付近の見晴らし台を整備する計画です。



今年も開催します！

伊那佐『灯』

Mate 2021

事務局 奥田 博

対策のもと、コロナウイルス感染の終息を願うとともに、伊那佐『灯』Mateの継続を目指し実施します。

主催

伊那佐地区まちづくり協議会

◎はじめに

少子高齢化、核家族化等の影響もあり、住民間の疎遠化が進行しつつあります。そんな中、地域の活性化を意図して、「未来への『灯』送り」を中心としたイベントを実施してきました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じつつ、八咫烏神社境内を会場にコロナウイルス感染の終息を願う「未来への『灯』送り」を実施しました。

今年度は、これまでにならぬコロナウイルス感染拡大の中、中止せざるを得ないという意見もありましたが、三密を避け、開催期間を一日のみとする等の感染予防

ち上げ花火に託します。見学席等は設けず、八咫烏神社周辺から自由に観ていただきます。

その他

◎八咫烏神社に車でご参拝の方は、境内近くの駐車場、もしくは高塚バス停近くの駐車場をご利用ください。

◎コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用をお願いいたします。

内容

◎未来への灯回廊

～灯と音楽の饗宴～

八咫烏神社参道及び境内に、灯(あかり)と音楽の演出を行い、参拝者に楽しんでいただきます。

◎願いと希望の打上花火

コロナウイルス感染の終息を願う、未来への希望を打



伊那佐地区まちづくり協議会では、新規会員をいつでも募集しています。

現在の会員も「地域の活性化」「叶えたい未来ビジョンのため」「地域の仲間づくり」「ご自身の健康づくり」など抱く思いは様々です。

まずは自己実現の第一歩として、地域の皆様の思いと元氣をお貸しください。連絡先は、事務局のメール (zenrec2000@yahoo.co.jp) まで、お気軽にお問い合わせください

と も し び メ イ ト

灯 Mate 2021

～新たな一歩を～



9月23日 木曜日 (秋分の日)

17:30～19:00 八咫鳥神社境内



主催：伊那佐地区まちづくり協議会